

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証について

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
1	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付)	R2.4.24	R2.10.15	500,000	500,000	協力金交付額 5事業者:500,000円	県の休業要請に伴う市町村負担金であり、主には飲食事業者が対象となったが、休業中の売上減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課
2	天龍村新型コロナウイルス対策事業持続化給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、業況が悪化した事業者に対し、事業の継続を支えることを目的として、前年同月より売上げが落ちた場合に給付金を給付。	R2.5.1	R3.3.25	8,252,000	7,810,000	給付金支給額 39事業者:8,252,000円	減少額の1/2を(上限30万円)給付、感染症による売上減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課
3	地元店舗応援券発行事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛等により消費が落ち込んだ地元店舗の応援と、生活に困っている世帯や個人への支援のため、一人当たり1万円の地元店舗応援券(商品券)を発行する。	R2.6.1	R3.3.5	12,240,130	12,240,000	参加店舗:42店舗 地元店舗応援券使用率95.1% (配布枚数12,270枚、換金枚数11,669枚) 換金額:11,669,000円 事務費等:571,130円	地元店舗の売上減少と村民の収入の減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課
4	天龍村出身学生応援事業	新型コロナウイルス感染症により、全国に緊急事態宣言が出され、帰省等の自粛依頼が続いている中、県外で生活しており、ふるさと天龍村に帰省できない学生の支援。	R2.5.20	R2.6.18	74,063	74,000	支援者:11名 食品等:53,977円 送料:20,086円	帰省できなかった学生の生活支援ができてだけでなく、帰省できない淋しさや精神的な不安を多少なりとも解消することができた。	地域振興課
5	防災活動支援事業	村内の避難所等へ体温計・マスク・除菌液等を常備することにより、災害避難時の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。	R2.7.1	R3.3.3	1,368,154	1,360,000	配備避難所数:25箇所 消耗品費:1,368,154円 (マスク、手指消毒液、非接触体温計等)	各避難施設に配備することができ、避難所開設時にも活用でき、感染症対策を講じることができた。	総務課
6	公共施設等感染拡大防止事業	公共施設等(庁舎・学校等)で飛沫防止アクリル板・手洗い用消毒液等を設置することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。	R2.4.7	R3.1.28	647,387	629,000	配備施設数:25箇所 (庁舎、老人福祉センター、なんでも館等) 消耗品費:647,387円 (マスク、手指消毒液、非接触体温計等)	施設内での感染拡大を防止することができ、感染拡大による業務停止することがなく行政運営を継続できた。	総務課 住民課 教育委員会
7	天龍村新型コロナウイルス対策事業持続化支援事業	村の公共施設で指定管理等の業務委託をしている法人で、新型コロナウイルス感染症の影響により減収した事業者に対し、事業の継続を支えることを目的として支援する。	R2.6.1	R3.3.31	6,000,000	6,000,000	支援事業者:2事業者 1事業者あたり:3,000,000円	村の公共施設で指定管理等の業務委託をしている法人の感染症の影響による減収は甚大であったため一定の効果はあった。	地域振興課 温泉

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
8	中山間地域福祉施設等必需物品供給事業	福祉施設等に対し村からマスク、消毒液等を確保して配布を行うことで、新型コロナウイルス感染症対策に努める。	R2.6.14	R2.9.8	1,022,020	1,000,000	配布施設数:9施設 〔【配布対象施設】・天龍村社会福祉協議会、養護老人ホーム天龍荘、特養老人ホーム天龍荘、デイサービスセンター山百合、認知症対応型共同生活介護満島の家、天龍村保育所、天龍村社会就労センター、天龍村老人福祉センター、村診療所〕 消耗品費:1,022,020円 (マスク、手指消毒液、非接触体温計等)	左記の村内福祉施設等にマスク、消毒液を配布することで、衛生用品が不足する中で感染症予防を行う一助となった。	住民課
9	中山間地域住民必需品供給事業	天龍村は中山間地域に属し、マスクや消毒剤等の生活必需品を購入する場合、他地域に外出し購入しなければならないため、村からマスク等を配布することにより、他地域への外出を抑える。	R2.6.14	R2.8.5	3,421,560	3,400,000	村内684世帯に配布 消耗品費:3,421,560円 (マスク、ハンドソープ、手指消毒液)	村内各世帯にマスク及びアルコール消毒液を配布し、衛生用品が不足する中で感染症予防を促進する一助となった。	住民課
10	手づくりマスク製作事業	全国的に入手困難な子供向けマスク等の制作を地元社会福祉協議会に委託し休業中のボランティアなどに制作してもらったものを買上げ、保育所や小中学校に配布するために必要な経費。	R2.6.1	R2.7.1	60,000	60,000	手作りマスクの材料費(246枚分) 消耗品費:60,000円	マスク不足の期間に制作したマスクを、各所に配布し感染減少に寄与した。	住民課
11	子育て世帯支援特別給付金	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により経済的影響を受けている子育て世帯へ給付金を支給し、経済的負担を軽減する。(子ども一人あたり1万円)	R2.5.1	R2.6.15	640,000	640,000	子育て世帯への支援金(1人あたり10,000円×対象児童64名分)	国の給付金に1万円を上乗せして給付を行った。子育て世帯の経済負担の減少に寄与した。	住民課
12	行政事務等デジタル化推進事業	タブレット端末を議員・特別職及び管理職へ常備させ、既に整備済みである庁内Wi-Fi環境を活かして、議会のペーパーレス・IT化、組織内でのWEB会議の開催や情報共有等を推進することで、接触を減少させるなど、新しい生活様式を行政側から定着させる。	R2.12.11	R3.3.30	2,894,760	2,600,000	タブレット端末12台 備品購入費:2,894,760円	タブレットを活用した議会運営や会議を推進し、ペーパーレスやIT化に成功した。	総務課
13	避難施設等整備事業	規模の大きな指定避難所における新型コロナウイルス感染症の飛沫感染の防止と、プライバシーを保護するため、パーテーションを設置する。また、避難生活が長期にわたることを想定し、入浴が困難な避難者の衛生面に対応するため、使い捨て大判濡れタオルを常備する。避難所担当職員に飛沫感染防止用の物品等を装備させ、避難所の円滑な運営を図る。	R2.8.12	R3.3.30	3,618,230	3,600,000	配備避難所数:1箇所 消耗品費:3,618,230円 (フェイスシールド、濡れタオル、パーテーション、防災ベスト)	主に村民体育館に配備し、大規模災害に備えることができた。整備後、避難所開設時には避難者がいなかったため、活用はまだできていないが、安心して避難できる環境を整えることができた。	総務課

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
14	観光施設感染拡大防止事業	村の観光拠点施設である「おきよめの湯」において利用するため、マスク、消毒液等を購入する。施設内換気のための脱衣所改修を行い、不特定多数の者が利用するトイレは、便座除菌用のシートを設置することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、来館者に安心と安全を与える。	R2.8.13	R2.10.28	566,298	566,000	消耗品費:292,398円 (マスク、フェイスシールド、便座除菌用シート等) 工事請負費:273,900円 (網戸設置)	村営温泉施設のマスクや消毒液など感染症対策に必要な消耗品等の購入や施設内喚起のための脱衣所改修等を行うことで、感染症対策を徹底できたことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、来館者に安心と安全を与え、事業継続することができた。	温泉
15	観光施設等感染拡大防止事業	村の観光拠点施設である「おきよめの湯」および「龍泉閣」において、自動体温計測機を設置することで感染の早期発見を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。	R2.8.3	R2.11.3	3,320,680	3,320,000	サーマルカメラ4台 (龍泉閣3台設置、おきよめの湯1台設置) 備品購入費:3,320,680円	自動体温計測機を設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐことができた。	地域振興課 温泉
16	福祉施設改修事業	災害時の福祉避難所に指定されている老人福祉施設の換気設備とカーペットの改修を行い、施設利用時及び避難時の感染予防と避難所環境改善による避難者の身体的負担やストレス軽減を図る。	R2.9.8	R3.3.30	5,819,000	5,607,000	老人福祉センター換気設備工事 及びカーペット改修工事 工事請負費:5,434,000円 委託料:385,000円	換気設備の改修を行い、日常の利用者や避難時避難者への感染予防対策に寄与した。	住民課
18	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品等を整備。	R2.8.17	R2.11.30	2,000,000	1,000,000	小学校 ・消耗品費:99,300円 (卓上パーテーション他) ・備品購入費:92,295円 (鉄製ベッド他) ・工事請負費:883,000円 (手洗い場自動水栓化工事他) 中学校 ・消耗品費:339,378円(マスク、 飛沫防止ガード他) 備品購入費:761,970円の内、 586,027円(教師用ノートパソコン、 タブレット)	感染症対策等を徹底することが出来、生徒の学習も保障出来た。	教育委員会
19	学校保健特別対策事業費補助金 (単独分)	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品等を整備。	R2.8.17	R2.9.23	175,943	172,000	中学校 ・備品購入費:761,970円の内、 175,943円(教師用ノートパソコン、 タブレット)	生徒の学習を保障出来た。	教育委員会

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
20	学校施設感染拡大防止事業	学校施設において、教室等に飛沫防止用品や換気設備を設置することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。	R2.8.26	R3.2.22	1,777,345	1,777,000	小学校 ・備品購入費: 284,845円 (パーテーション、鉄製ベッド) ・工事請負費: 739,200円 (パソコン室換気設備設置工事他) 中学校 ・消耗品費: 149,400円(消毒液他) ・備品購入費: 603,900円(パーテーション他)	学校施設において、飛沫防止及び換気することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐことが出来た。	教育委員会
21	公立学校情報機器整備費補助金(単独)	GIGAスクール構想実現における早期の1人1台端末の整備を進める。	R2.10.29	R2.11.30	393,600	393,000	タブレット端末20台 備品購入費: 393,600円	GIGAスクール構想実現のための1人1台端末の整備が出来た。	教育委員会
22	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	GIGAスクール構想実現における校内ネットワーク環境の必要な整備を行う。	R2.9.7	R2.12.1	4,087,930	2,043,000	工事請負費: 4,08,930円 校内LAN・電源キャビネット工事	GIGAスクール構想実現のための校内ネットワーク環境整備が出来た。	教育委員会
23	村営水道特別会計繰出・補助	水道特別会計において、令和2年8月～令和3年3月までの8か月間水道使用量に係る基本料金の半額を減免するため、減免相当額を一般会計からの繰出を行う。	R2.8.1	R3.3.31	6,121,700	6,110,000	水道基本料金半額の減免期間: R2.8月～R3.3月(8か月間) 水道基本料金半額を減免にした額 5,791,700円 システム改修委託料: 330,000円	基本料金を半額に減免することで村内全域に対し公平に支援を実施することができ、少額ではあるが家計への一助としての効果はあった。	建設課
24	家賃支援給付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により大きな経済的打撃を受けている村内の事業者に対し、事業所等の賃料に充てるための資金を給付することにより、事業の継続を支援する。	R2.8.18	R2.8.31	546,000	546,000	家賃支援給付件数: 1件 546,000円	村内の事業者に対し、事業所等の賃料に充てるための資金を給付するものであり、感染症の感染拡大により大きな経済的打撃を受けていたため一定の効果があつた。	地域振興課
25	地域支えあいプラスワン消費促進事業	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている県内事業者を応援するとともに、「新しい生活様式」への対応を促進するため、天龍村商工会が実施するプレミアム付商品券の発行に対し、プレミア分及び事務的経費を補助する。	R2.7.13	R3.3.10	13,801,851	6,900,000	プレミアム付きドラゴン商品券発行補助金: 998,500円 ウルトラプレミアム商品券発行補助金: 12,803,351円	商工会が実施する商品券発行に対する補助であり、感染症により、大きな影響を受けた事業者等が多いため、一定の効果はあつた。	地域振興課

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)		事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
						交付金充当額			
26	公共施設等感染拡大防止改修事業	村役場庁舎及び隣接する老人福祉センターの既存のドアノブハンドル及び各洗面所の蛇口を自動水栓やレバー式に取り替えることにより、間接的な接触を減少させ、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減する。また、洋式トイレの全個室に便座除菌クリーナーを設置し感染リスクを軽減する。	R2.10.15	R3.3.31	1,833,440	1,793,000	工事請負費:1,595,000円 (庁舎20箇所及び老人福祉センター10箇所の水道蛇口自動水栓化工事) 需用費:238,440円 (便座除菌クリーナー設置、詰め替えボトル購入、庁舎ドアノブをレバー式取替え)	計画した各所で感染拡大を防止することができる。新型コロナウイルスのみならず、他の感染症などの対策にもなっている。	総務課
27	福祉バス 感染予防対策事業	高齢者が利用する福祉バス車内における感染予防を図ることを目的として、運転席後部と客席の間にビニールカーテンを設置するとともに、利用者等が手指消毒を行うための消毒液の購入する。	R2.8.4	R2.9.11	45,400	45,000	需用費:45,400円 (福祉バス車両への消毒液購入、ビニールカーテン設置)	福祉バス内のビニールカーテン設置により運転者・利用者の感染予防に寄与した。	住民課
29	公共的空間安全・安心事業	診療所施設・保育所施設において、診察室等に飛沫防止対策や衛生設備、換気設備の設置することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。	R2.8.21	R3.3.24	907,800	907,000	需用費:69,600円 (保育所へ飛沫防止カーテン設置、診療所受付へパーテーション購入) 工事請負費:838,200円 診療所内改修工事(手洗い水洗、診察室換気設備、飛沫防止仕切り設置)	各施設における感染予防対策の充実を図ることで、利用者間での感染予防に効果があり、令和2年度～3年度において当該施設利用者からは感染者の発生はなかった。	住民課
30	地域医療支援金	新型コロナウイルス感染症対策における地域医療支援(飯伊地区包括医療協議会への支援)	R2.11.4	R2.11.25	111,000	111,000	飯伊地区包括医療協議会への支援 111,000円	地域医療への支援を行うことで医療体制の維持確保を図り、村民を含め南信州圏域住民の心身の不安を軽減することができた。	住民課
31	宿泊クーポン発行事業	緊急事態宣言により村内の宿泊施設において営業を自粛したことで、4月16日～7月31日までに間で宿泊できなかった者に対し1人1泊3,000円を補助する宿泊クーポン券を発行し来村を促進する。	R2.9.18	R3.10.15	223,494	200,000	クーポン券使用率37.3%(配布枚数150枚、換金枚数56枚) 換金額:168,000円 事務費等:55,494円	緊急事態宣言により宿泊キャンセルが多発し村内宿泊施設の売上減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課
32	庁舎空調換気設備整備事業	「新しい生活様式」に対応し感染症拡大防止をするため、現在換気設備がない庁舎へ空調換気設備を新たに整備し、冷暖房空調設備の更新を行う。	R2.12.18	R3.3.30	36,300,000	36,300,000	工事請負費:36,300,000円 (庁舎空調設備改修)	庁内を常に換気することができ、感染拡大防止につながっていると感じる。	総務課
33	地域公共交通機関維持確保支援金	高速バスを運行する事業者は、新型コロナウイルス感染症により利用者が減少しており、経営が著しく困難な状況となっている。利用者が安心して高速バスを利用し、大都市圏へ移動できる環境を確保するため、バス事業者による感染症対策及び高速バス路線維持のため飯田下伊那14市町村で支援する。	R3.2.26	R3.3.25	494,000	494,000	高速乗合バス感染症拡大防止支援金 494,000円	高速バス路線の維持を14市町村で行うことができ、バス事業撤退を防ぐことができた。	総務課

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
34	社会就労センター作業員特別給付金	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受注作業量が減少し工賃が前年度同時期と比較して30%以上減少した作業員を支援するため、1人1万円の給付金を支給する。	R2.9.29	R2.10.16	50,000	50,000	作業員に特別給付金の支給 50,000円(1人あたり10,000円× 対象者5名分)	収入が減少した作業員の生活を 支援することで、コロナ禍におけ る利用者の安定した生活を確保 することができた。	住民課
35	無線システム普及支援事業費等補助金	(高度無線環境整備推進事業) 新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常生活」に必要な情報通信基盤の整備が急務となっていることから、国において令和3年度末までに市町村が希望する全地域で整備を進め、新規の光ファイバ整備の支援を終えることとされたため、当初計画していた今年度から令和5年度まで(4年間)の事業を令和3年度まで(2年間)とされたことに伴う村負担分の経費。	R2.6.5	R4.3.31	5,733,000	5,733,000	NTTが整備する光回線等電気通信整備自治体負担金 5,733,000円 (支出額30,000,000円の内、 24,267,000円は事業36分)	これまで光ファイバが整備されて いなかった地域でも、各施設や家 庭でWi-Fi利用が可能となり、 分散勤務やテレワークなどの「新 たな日常生活」に必要な情報通 信基盤を整備することができた。	総務課
36	高度無線環境整備推進事業(単独分)	新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常生活」に必要な情報通信基盤の整備が急務となっていることから、国において令和3年度末までに市町村が希望する全地域で整備を進め、新規の光ファイバ整備の支援を終えることとされたため、当初計画していた今年度から令和5年度まで(4年間)の事業を令和3年度まで(2年間)とされたことに伴う村負担分の経費。	R2.6.5	R4.3.31	23,367,000	23,367,000	NTTが整備する光回線等電気通信整備自治体負担金 23,367,000円 (支出額30,000,000円の内、 5,733,000円は事業35分)	これまで光ファイバが整備されて いなかった地域でも、各施設や家 庭でWi-Fi利用が可能となり、 分散勤務やテレワークなどの「新 たな日常生活」に必要な情報通 信基盤を整備することができた。	総務課
37	体温計測カメラ設置事業	新型コロナウイルス感染症対策として、役場庁舎等の主な公共施設に体温計測カメラを設置し、発熱者を検出することにより、施設内感染や集団感染を未然に防ぐ。	R3.1.28	R3.2.10	1,095,600	1,091,000	備品購入費:1,091,000円 体温計測カメラ6台購入 設置場所:天龍村役場2箇所、老 人福祉センター、文化センターな んでも館、おきよめの湯、南支所	施設入口付近に設置し、検温す ることで、施設への入館(入室) を制限し、集団感染等を未然に防 ぐことができた。	総務課
38	LAN回線等整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として、役場庁舎内職員の事務を分散させる環境を整えるため、老人福祉センターへLAN回線とWi-Fiを整備する。	R3.1.25	R3.3.16	1,202,190	1,200,000	工事請負費:1,202,190円 老人福祉センターへLAN回線配 線工事、Wi-Fi設備設置工事	LAN整備、Wi-Fi整備により、別室 で業務を行うことができ、密を避 けた分散業務を実施することが できた。	総務課
39	リモート関係人口創出事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、都市部等との直接的な交流が難しい中、村の暮らしや生活を体験できるプログラムなどをオンライン上で実施し、アフターコロナに向けて村内での取り組みや情報発信を実施する。	R3.1.6	R3.1.27	48,070	48,000	備品購入費:48,070円 オンライン配信用カメラ1台	オンラインツールの活用により、 より身近に都市部住民らとの交 流が日常的かつ円滑に行えるよ うになった。	地域振興課
40	抗原検査助成事業	天龍村出身の学生が、年末年始に安心してふるさとに帰省できるようにすること及び家族の不安軽減を図ることを目的として、帰省後の学生に対し抗原検査を受診するための費用を助成する。	R2.12.8	R3.1.15	24,000	24,000	年末年始に帰省する学生への抗 原検査助成 24,000円 (申請者3名×8,000円)	抗原検査費用助成により、村に 帰省する学生及びその保護者の 心身の不安を軽減することがで きた。	住民課

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
41	教育用クラウド導入業務	県及び市町村教育委員会と連携した教育ICT導入を推進するため、各学校への教育クラウドを導入する。	R2.12.21	R3.1.15	185,636	185,000	委託料: 185,636円 (教育用ドメイン取得及びアカウント設定業務)	各学校にICT導入を推進するための教育クラウドが導入出来た。	教育委員会
42	一人1台教育用タブレット端末整備事業	小学校においてGIGAスクール整備事業により導入したタブレット端末を授業で使用可能とする整備及び中学生用タブレット端末の仕様変更を行う。	R2.12.18	R2.12.28	1,184,183	1,184,000	委託料: 1,184,183円 (小学校タブレット端末システム構築業務、中学校タブレット端末仕様変更、システム構築業務)	GIGAスクール整備事業により導入したタブレット端末を授業で使用可能のための整備が出来た。	教育委員会
43	福祉施設空調設備改修事業	福祉施設における感染症拡大を防止するため、高齢者施設へ換気機能付き空調設備を新たに整備する。	R3.2.24	R3.3.23	990,000	950,000	工事請負費: 990,000円 (特養老人ホームへ換気機能付きエアコン整備1台、養護老人ホームへ換気機能付きエアコン2台)	空調設備更新により施設利用者の感染予防に寄与した。	住民課
44	医療従事者等感染予防事業	診療所施設に従事する職員に飛沫感染防止用の物品等を装備させ、診療所の円滑な運営を図る。	R3.3.1	R3.3.31	152,570	50,000	需用費: 152,570円 (医療用ガウン、フェイスシールド、マスク、手指消毒液他)	村唯一の医療機関である診療所の感染予防対策を図り、診療所の円滑な運営と村民が安心して受診できる体制を確保した。	住民課
45	温泉施設感染拡大防止事業	村の観光拠点施設である「おきよめの湯」において、建物の機能確保や必要物品を備えることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、利用者の安心と安全を図る。	R3.3.12	R3.3.15	401,500	400,000	需用費: 401,500円 (マスク、手指消毒液、電子体温計他)	村営温泉施設のマスクや消毒液など感染症対策に必要な消耗品等の購入を行うことで、感染症対策を徹底できたことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、利用者の安心と安全を与え、事業継続することができた。	温泉
46	第二弾地元店舗応援券発行事業	新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、外出自粛等により消費が落ち込んだ地元店舗の応援と、生活に困っている世帯や個人への支援のため、一人当たり2万円の地元店舗応援券(商品券)を令和3年度に発行するための準備費用	R3.2.18	R3.3.19	209,118	209,000	需用費: 209,118円 (封筒代、商品券印刷代)	商品券発行の準備費用であるが、次年度に実施した事業へスムーズに移行することができたため、一定の効果があった。	地域振興課
47	天龍村新型コロナウイルス感染防止対策補助金	事業者が行う新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために必要とされる取組の推進を支援する。	R3.2.15	R3.3.31	837,000	612,000	事業者数: 15事業者 支援金額(総額): 837,000円	事業者行う感染防止対策にたいして補助を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐことができた。	地域振興課

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
48	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品等を整備。	R3.2.18	R3.3.18	1,631,512	800,000	小学校 備品購入費:679,000円 (書画カメラ1台、iPad4台、ノートパソコン1台、デジタルビデオカメラ1台) 消耗品費:150,260円 (加湿器5台、AppleTV3台、HDMIケーブル3個) 中学校 備品購入費:559,900円 (ジェットヒーター1台、パーティション大5個) 消耗品費:242,352円 (デジタルカメラ4台、タブレット持ち運びバッグ19個、パーティション小10個、WEBカメラ3台、加湿器2台、自動手指消毒器1台)	感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、保健衛生用品等を整備ができた。	教育委員会
49	なんでも館改修事業	図書館内のパソコンからはインターネットやサーバー等の接続がされていないため、インターネット回線等の整備を実施することで、教育委員会事務局勤務箇所の分散が可能となり、感染拡大リスク低減を図る。	R3.2.26	R3.3.26	231,000	231,000	・LAN配線工事 231,000円	インターネットに繋がっていない図書館内のパソコンを、インターネット回線を整備することにより、教育委員会事務局勤務箇所の分散が可能となり、感染拡大リスク低減を図ることができた。	教育委員会
50	おきよめの郷感染防止対策事業	おきよめの郷(宿泊施設)における感染症拡大を防止するため、管理棟へ換気機能付き空調設備を更新整備する。	R3.2.24	R3.3.22	1,034,000	1,000,000	エアコン2基1,034,000円	換気機能付空調設備を設置することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐことができた。	地域振興課
51	ケーブルテレビ自主放送設備事業	3密を避けるため、村での催しや集会・総会などの中止が相次ぎ、高齢者の多い当村では村から発する情報が瞬時に届きにくい状況下にあるため、村民が誰でも簡単に視聴でき馴染みのあるCATVの自主放送設備の更新を行う。	R3.3.11	R3.10.11	31,350,000	30,800,000	CATV自主放送設備改修業務委託料:31,350,000円	障害が発生していたCATV放送について、改修することで、住民に適切で迅速な情報を安定的に発信することができた。	総務課
52	図書館図書充実事業	感染症の影響により外出を避ける方が多い状況の中で、図書館の図書を充実させることで、図書館に興味をもっていたが、在宅時に読書に親しんでいただくための環境を整える。	R3.3.2	R3.3.30	162,432	150,000	図書等購入費 計63,026円 ・幼児・小中学生・高校生・一般向け 計47冊 ・書架等購入費 傾斜書架1台 アイリスチトセテーブル1台	感染症の影響により外出を避ける方が多い状況の中、図書館の図書を充実させることで、在宅時読書に親しんでもらう事だ出来た。	教育委員会